

平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その1)

計画体系コード	5-2-2		事業名	さっぽろスポーツキャラバン隊事業			
担当	観光文化局スポーツ部企画事業課 門脇 211-3044						
全体計画							
事業内容	公園や学校などの市民の身近な場所で、市民ニーズにあったスポーツメニューの提供等を行い、地域密着型のレクリエーションスポーツの普及・啓発を図る。 地域団体やサークル等の依頼によるスポーツ講習会の開催 区役所、大型スーパー等におけるスポーツ体験コーナーの実施 指導者派遣 季節や世代に応じたスポーツメニューの検証・充実 スポーツ用具レンタル			<年度別の事業内容>			
				<平成19年度> モデル事業として、「冬休みミニスキーキャラバン隊」を市内3か所で実施。 <平成20～22年度> 従前の事業を継続して実施するとともに、積極的に地域に向き、現在スポーツに取り組んでいない市民層への働きかけを強化する。「体を動かす楽しさ」を知ってもらうきっかけとなるよう、必ずしも競技スポーツに限らず、世代を超えて一緒に楽しめるメニューの検証・充実を図る。 (実施メニューの例) ・モデル事業として実施したミニスキー(子どもには冬に外で遊ぶ楽しさを知ってもらい、大人にはかつて楽しんだ遊びを再び味わってもらおう。) ・竹馬体験(地域のお年寄りから子どもたちへ、竹馬の作り方と乗り方を伝授) ・スポーツチャンバラ体験(子どもには手軽に武道を体験してもらい、大人には本気のチャンバラごっこを楽しんでもらう。)			
事業内容・量・場所・規模・件数等	平成19年度事業内容(決算)			平成20年度事業内容(予算)			
	(財)さっぽろ健康スポーツ財団へ補助し、次のとおり各種事業を実施した。 イベント企画・運営 実施回数:6回、参加人数:1,473人 出前講習会 実施回数:21回、参加人数:567人 指導員派遣 実施回数:30回、参加人数:2,911人 スポーツ用具レンタル 実施回数:27回、参加人数:-人 アウトドアキャラバン 実施回数:65回、参加人数:1,222人 合計 実施回数:149回、参加人数:6,173人			(財)さっぽろ健康スポーツ財団へ補助し、次のとおり各種事業を実施する予定。 イベント企画・運営 実施回数:10回、参加人数:1,800人 出前講習会 実施回数:30回、参加人数:450人 指導員派遣 実施回数:30回、参加人数:1,500人 スポーツ用具レンタル 実施回数:45回、参加人数:-人 キャラバン隊派遣 実施回数:12回、参加人数:360人 合計 実施回数:127回、参加人数:4,110人 20年度から、アウトドアキャラバンは(財)さっぽろ健康スポーツ財団の自主事業に移行し、補助対象事業から除く。			
達成目標の状況							
	項目	18年度末 (現状)	19年度末 (実績)	20年度末 (予定)	21年度末 (予定)	22年度末 (予定)	22年度末 (目標)
	参加人数	-	6,173人	4,110人()	4,000人	4,000人	4,000人
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
市民との連携、市民参加 スポーツキャラバン隊事業については、市民参加型の事業であり、町内会やPTA、障がい者団体等、多くの地域住民・各種団体のニーズに応じて、イベントの請負、出張講習会、イベントスタッフの派遣等を積極的に行っており、市民ニーズに応えているものと考えられる。 企業等との連携・協働 [資金協力] [人材協力] [情報協力] [その他の協力] 市民・企業等が参加しやすい環境づくり							

平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その2) (単位:千円)

計画体系コード	5-2-2	事業名	さっぽろスポーツキャラバン隊事業			
評価(成果)			課題			
参加者の身近な場所においての講習会等の実施、必要に応じて指導員の派遣やスポーツ用具の提供を行う等、多くの方がスポーツを手軽に体験できることで、スポーツ参加への動機付けを図ることができた。			より多くの市民がスポーツに関心を持ち、スポーツを手軽に体験できる機会を提供できるよう、今後も市民ニーズの把握に努め、実施メニューの検証・充実に努めるとともに、PRの拡充にも努める必要がある。			
今後の事業の予定・方向						
これまでの事業内容は、主に市民の要望を受けて実施するものであり、既に自主的にスポーツに取り組んでいる市民層が対象となっていたが、スポーツ実施率の向上(日常的にスポーツを楽しむ市民の増加)を図るため、これまでの事業の継続実施に加えて、現在スポーツに取り組んでいない市民層への働きかけを強化していく。						
事業費の推移						
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計
計画	事業費	6,000	6,000	6,000	6,000	24,000
	財源					
	国・道支出金	0	0	0	0	0
	市内 その他	0	0	0	0	0
内訳	一般財源	6,000	6,000	6,000	6,000	24,000
予算	事業費	6,000	6,000	-	-	12,000
	財源					
	国・道支出金	0	0			0
	市内 その他	0	0			0
内訳	一般財源	6,000	6,000			12,000
実績	事業費	6,000	-	-	-	6,000
	財源					
	国・道支出金	0				0
	市内 その他	0				0
内訳	一般財源	6,000				6,000
事業費の進捗率		(19年度実績事業費 + 20年度予算事業費) / (計画事業費)				50.0%
計画との差異(予算・事業内容・規模・時期等)						
(全体) 当初計画では、<H22:4,000人>の参加を目標としていたところ、主にアウトドアキャラバンで予想を大きく上回る参加があり、平成19年度においてはキャラバン隊事業全体で6,000人を超える参加実績をあげた。そのため、平成20年度からはアウトドアキャラバンを(財)さっぽろ健康スポーツ財団の自主事業に移行し、補助対象事業から除くこととしたが、キャラバン隊事業全体では、当初計画どおり<H22:4,000人>の参加を目指す。						
[19年度]						
[20年度]						